

タイヤゴムの時空間階層構造解析

岸本 浩通

タイヤ用ゴムは、主に骨格であるポリマーに補強材であるフィラー、架橋剤や添加剤など数十種類の素材からなる複雑系であり、幅広いスケールで空間・時間構造を形成することで性能を生み出している。しかし、各素材がどのように時空間階層構造を形成しているのか良くわかっていなかった。本発表では、放射光 X 線を中心に、中性子やシミュレーションなど様々な手法を用いて研究した結果を報告する。